

す。松井ファンなので、ヤンキース。

——『東京タワー』には福岡の平和台球場へ連れていってもらった話が出てきますよね？ 昭和40年代後半になりますか。

し 俺の頃はライオンズが「太平洋クラブ」でした。基・東田・竹之内・東尾なんかが



唐戸の旧下関英国領事館付近を1人で行進中？ この後、館内のカフェ「異人館」で1日10杯限定の特製カフェ・オ・レを賞味した



海岸を散歩していたお子ちゃまと気さくに握手。リリーさんの心やさしい面を見た

活躍していた頃です。監督が江藤で。

——外国人選手ではビュフォーとかレポーズとか。

し 下関には今も球場があるんですか？

——安岡という町付近に照明を備えた立派なスタジアムがあります。最近は何に1回、横浜ベイスターズの試合が開催されています。

◆壇之浦で

——こうして見ると、とても港町が似合われます。よく酒場でのお写真を拝見しますが、港の方が真骨頂かも。

し それはわからないけど、憧れる気持ちが現われるのかもしれない。このまま船に乗って、遠い国へ出かけた衝動にかられる。

——時間旅行もいいですよ。あそこからエレベーターでおけると、関門トンネル人道へ

◇割烹旅館

「春帆楼」で

——ここは明治28年（1895）、日清講和条約が結ばれた場所、この「帝の間」は昭和天皇・皇后陛下の御座所となった部屋です。こちらの海に見える側が上座だそうです。

し 下関に上陸して、さっそくフグで昼ご飯。東京ではなかなかやれない贅沢だ。

——下関では「福」に通じるように「フク」だそうですよ。まずは刺し身を。錦皿の絵模様がスケスケです。

し 目で見ても贅沢ですね。——唐揚げもあって、ビールが進みます。鯛の塩辛にアワビの茶碗蒸しと、よき酒肴に事欠きません。フクのひれざけ鰭酒に移りましょうか？

し 香ばしくて、うまい。し



フグ刺しは、お皿と透明な味覚が織りなす下関の芸術料理(春帆楼)



昭和33年(1958)に完成した「くじら館」。体長25メートル、体重130トンのクジラを実物大に模している。どのように造形したのかは、建築業界の謎とか

かし、昼はよく効くなあ。

——この、むかご飯で締めれば大丈夫でしょう。

し さっぱりとうまい。東京にいたら、一日ごはん粒を食べないこともあるから、今日は健康的。

海峡を渡る船が国際的で、なんかこの風景だけでも、子供は世界を感じるでしょうね。

◇通称「くじら館」の下で

——旧下関市立水族館の別館だったらしいです。シロナガスクジラを模してある。

し こんなでかいもの、運ぶのたいへんだから、きつとここで造ったんでしょね。

——かつて下関に本社があった大洋漁業が寄贈したとか。

し マルハでしょう？ 懐かしいなあ、大洋ホエールズ。——リリーさんは、どこファンですか？

し 今はちょっと微妙なんで